

地域子ども・子育て活動支援助成事業 実施報告書（別紙２）

団体名	特定非営利活動法人ワーカーズ・コレクティブキャンディ
-----	----------------------------

取組の名称	まちづくり事業
実施場所	学童クラブどれみキッズ、川崎認可保育所すきっぷ保育園、認定保育園すきっぷドレミ園、企業主導型保育すきっぷソラ園、生活クラブ高津センター、大塚会館、こうしん坂公園、青少年の家中庭
対象地域	宮崎台周辺地域
対象地域の特色・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅街で高齢世帯とともに子育て世帯が多い。 ・核家族が多く、共働きが増えている。転勤等での転入家庭も多く、地域とのつながりが希薄になりがちな特徴があります。
取組の趣旨・目的	<p>「まちづくり事業」を立ち上げ、豊かなコミュニティを目指して「参加型子育て」を進めるしくみを作ります。</p> <p>「体験、学び、出会い、居場所づくり」をテーマに、地域の人と人をつなぐ取り組みを行います。「みやざきだいこどもカレッジ」講師、参加者は皆この地域に住む方々です。</p>
実施内容・実施スケジュール	<p>*ラボからの企画</p> <p>キャンディの各種ラボから提案し、講座の企画・開催をします。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「絵本」 2回 ② 「保育」 2回 ③ 「公園遊び」 8回 ④ 「食育」 2回 ⑤ 「ハンドメイド」 2回

	<p>*講座</p> <p>⑥「離乳食講座」・「ベビーマッサージ」 8回 ⑦「親子ヨガ」「親子リトミック」各1 1回 ⑧アイシングクッキー 2回 ⑨「夢のおうち作り」 1回 ⑩「ガチャポンヘッドフォン作り」 1回 ⑪「プログラミング」 1回 ⑫「星空ウォッチング」 2回 ⑬「大人のセルフケア 3講座」(計5回)</p> <p>*居場所・サロンづくり</p> <p>⑭「親と子のふれあい広場」 ⑮「子ども食堂」 2 4回 ⑯「お下がり会」 4回 ⑰「ダンボール図書館」 常設 ⑱「外国を学ぶ(仮称)」 4回</p>		
<p>参加者の年代</p>	<p>① 乳幼児 ② 乳幼児 ③ 乳幼児 ④ 乳幼児 ⑤ 小学生 ⑥ 乳幼児 ⑦ 乳幼児。大人 ⑧ 乳幼児～小学生 ⑨ 小学生 ⑩ 小学生 ⑪ 小学生 ⑫ 乳幼児～大人 ⑬ 大人 ⑭ 乳幼児 ⑮ 乳幼児～大人 ⑯ 乳幼児～大人 ⑰ 乳幼児～大人 乳幼児～大人</p>	<p>定員 (1回あたり)</p>	<p>① 無し ② 無し ③ 無し ④ 無し ⑤ 10組 ⑥ 各回5組 ⑦ 5組 ⑧ 20組 ⑨ 12人 ⑩ 10組 ⑪ 10人 ⑫ 30家族 ⑬ 5人 ⑭ 無し ⑮ 40人 ⑯ 無し ⑰ 無し 10組</p>

<p>実施頻度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・①②④⑤⑧⑪＝年 2 回 ・⑨⑩⑫＝年 1 回 ・③＝年 9 回 ・⑦＝年 10 回 ・⑥⑩＝年 1 回 (夏休み) ・⑬6 回 ・⑭毎月 2 回 ・⑮年 5 回 ・⑯常設 ・⑰6 月より月 1 回 	<p>活動日数 (年間)</p>	<p>79日</p>
<p>スタッフ体制</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ラボ・講座では、地域講師のもと、保育士や職員が取りまとめや当日のサポートを行いました。 ・子ども食堂は職員 1～2 名に加え、ボランティア 2 名の参加がありました。 ・外部講師の講座では、申し込みの集約、当日の場所の準備、受付などをサポートしていきました。 		
<p>連携する団体・ 連携の手法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「生活クラブ」 生活クラブ高津センターを開催場所とする講座やイベントも多く、子どもフェスでは生活クラブと連携した各種団体と地域が参加して、子ども達と一緒に盛り上がり、そして共に楽しめるお祭り開催しました。 ・「大塚町内会 子ども会」 町内会役員・子ども会役員との情報共有を、担当者が行っています。回覧板に、こどもカレッジのチラシを組み込んでいくことによって、地域の方へ知ってもらおう事へつなげました。 ・ホームページや宮前社会福祉協議会、生協組合員むけにチラシを配布し情報発信していきました。 ・「発達が気になる子を持つ親の会」(ひつじの会) との連携では、場所やオンラインでは機材を貸し出しし地域の方とつながりやすいようサポートしました。 ・いろんな団体とつながりを持つことで、支援を必要としている人の目に留まりやすく、また気付いてもらえる。 一度つながりを持つことでいろんなイベントへ参加してもら 		

	<p>い、さらには困っていることを話しやすい関係を築いていける。</p>
<p>取組実施により 見込まれた効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり事業として一本化し、積極的に PR することで、地域の子育て家庭の方々と接する機会を増やします。保育園・学童という事業で培ったノウハウを活かして支援を行いました。 ・宮崎台近辺の子育てにまつわるコミュニティが活性化することにより、子ども達の成長を地域が見守るという風土が養成されてきていることに影響を与えていると思います。 <p>ご家族が各種講座に参加することで、子育てに関して学ぶ機会を得られ、核家族が増えてきた昨今では得難い知恵やネットワークを身につけることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大人向けの講座「大人のセルフケア」では、仕事に子育てに疲れている子育て世代に、身も心もリフレッシュすることで子どもと向き合う気持ちの余裕が出てくることを期待している。また、悩みや困ったことなど話せる場につなげていけることを狙っている。 ・今年度新規企画、「外国を学ぶ(仮称)」では、外国出身の方から自国の話を聞いたり、食事を紹介(試食)してもらいながら、交流し、または外国を身近に身近に感じてもらう内容で子ども食堂実施日に引き続き親子で聞いていただいた。質問が飛び交うなど好評で外国について学びを深める良い機会となった。 ・発信していきたい地域の人々の発掘と、つながりを求めている人々とつながる地域、安心して子育てできる地域づくりが少しずつ定着してきました。